

- 問1 1895年度から1910年度にかけての日本の鉄道について、1905年から1910年にかけて民営鉄道の路線の総距離が急減し、官営鉄道の路線の総距離が急増しました。この変化が起きた背景として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- 民間企業が経済恐慌によって相次いで倒産し、鉄道網が廃止されたため。
 - 政府が鉄道国有法を制定し、主要な民営鉄道を買収して国有化したため。
 - 政府が民営鉄道の営業を全面禁止し、新線の建設を停止させたため。
 - 外国資本の参入により、すべての国内民営鉄道が海外企業に売却されたため。
- 問2 第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）が「経済の民主化」の一環として実施した「財閥解体」が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- 労働組合の結成を禁止し、企業が自由に労働力を管理できるようにするため
 - 中小企業の倒産を防ぐために、巨大資本の輸出を政府が完全に管理するため
 - 独占的な経済力が軍国主義を支える基盤になったと考え、その影響力を排除するため
 - 江戸時代から続く特権的なギルドである「株仲間」を復活させるため
- 問3 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にしたい人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
 - 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
 - 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
 - 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
- 問4 19世紀末、産業革命の進展にともない日本の貿易構造が変化し、綿糸が主要な輸出品目となりました。この時期の貿易において、綿糸の生産拡大に合わせて輸入が急増した品目として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- 絹織物を製造するための原料となる生糸
 - 綿糸を製造するための原料となる棉花
 - 海外の最新技術を導入するために輸入された蒸気機関車
 - 製鉄所で鉄鋼を生産するための原料となる鉄鉱石
- 問5 明治から昭和初期にかけて黄熱病などの研究で世界的に活躍し、2004年から発行された千円札の肖像に採用された細菌学者は誰ですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- 野口英世
 - 福沢諭吉
 - 北里柴三郎
 - 樋口一葉
- 問6 1889年に発布された、天皇が国民に下し与える形式をとった日本最初の近代憲法を何といいますか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- 大日本帝国憲法
 - 五箇条の御誓文
 - 日本国憲法
 - 権利の宣言
- 問7 明治時代において、1885年に内閣制度が導入された背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- 地方自治の権利を拡大し、各府県の知事を住民の選挙によって選出する仕組みを作るため
 - キリスト教の布教を公認することで、欧米諸国との不平等条約の改正交渉を有利に進めるため
 - 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため
 - 土族の反乱を抑えるため、武士の特権を完全に廃止して軍隊を天皇の直属とするため
- 問8 1911年の辛亥革命後、中華民国の臨時大總統に就任した孫文の動向について述べた以下の3つの出来事を、時期の古い順に並べたものとして正しいものはどれですか。・袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る・中国国民党を結成する・日本の加藤高明内閣期に、神戸で「大アジア主義」の演説を行う (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- 中国国民党を結成する → 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
 - 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 中国国民党を結成する → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
- 問9 1895年の下関条約によって日本が清から譲り受けた領土のうち、ロシア、フランス、ドイツの三カ国が「東洋の平和を乱すものである」として清への返還を要求し、日本がそれを受け入れた場所はどこですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- 朝鮮半島
 - 遼東半島
 - 山東半島
 - 台湾
- 問10 明治政府は、欧米諸国に対抗し国力を蓄えるために「富国強兵」を掲げ、産業の育成を図りました。1872年に群馬県にフランスの技術を導入して設立された官営富岡製糸場について、その設立目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- 欧米への依存を断ち切るため、原料の確保から製品化までをすべて国内の伝統的技術で完結させるため
 - 高品質な生糸を大量生産して輸出することで外貨を獲得し、民間の模範となる技術を普及させるため
 - 日清戦争後の賠償金を資金として、中国から輸入した鉄鉱石をもとに重工業の基盤を築くため
 - 渋沢栄一ら民間実業家が中心となり、蒸気機関を用いた大規模な綿糸の生産を成功させるため
- 問11 明治政府が欧米の文化や技術を取り入れるために招いた「お雇い外国人」の一人で、1876年に札幌農学校に赴任したクラークなどと同様に日本の近代化に寄与しながらも、日本の伝統文化を高く評価した人物がいます。岡倉天心とともに日本美術の価値を再発見し、古美術の保護や東京美術学校の設立に尽力したこのアメリカ人の名前を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- ナウマン
 - モース
 - コンドル
 - フェノロサ
- 問12 1894年の領事裁判権（治外法権）の撤廃が、なぜこの時期に実現可能になったのか、その背景を説明する文として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- ノルマントン号事件において、日本がイギリス人船長を日本の法律で厳しく処罰した実績が認められたため。
 - 不平等条約の期限が切れたことにより、自動的に日本の主権が完全に回復する時期であったため。
 - 日本が日露戦争に勝利したことで、東アジアにおける日本の軍事的優位性が決定的なものとなったため。
 - 大日本帝国憲法の発布や民法の整備など、日本が近代的な法制を整えたことが欧米諸国に認められたため。
- 問13 明治時代の外交政策をまとめた資料において、1894年に調印された日英通商航海条約が日本の国際的地位を高める大きな一歩になったと説明されています。この条約が果たした役割として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- 日本が長年目標としていた不平等条約の項目のうち、領事裁判権の撤廃を実現させた。
 - 日清戦争の講和会議において、清から下関条約を引き出し、多額の賠償金を得た。
 - ポーツマス条約を締結することで、ロシアに韓国における日本の指導権を認めさせた。
 - 岩倉使節団の派遣による予備交渉の結果、欧米諸国との関税自主権を完全に回復した。